

平成30年度行政評価結果（後期基本計画 第3章第5節「障害のある人の支援」）

施策の位置付け	3	章	健康で元気あふれるまちづくり	節	5	障害のある人の支援
---------	---	---	----------------	---	---	-----------

■①施策に係る事業

No.	事業名	進行管理部会評価				市民意見	理事者評価
		重要性 (平均)	手法の妥当性 (平均)	部会委員意見			
1	具体的施策No100 障害者啓発事業 (障害福祉課)	非常に高い 	非常に低い 	非常に高い 	非常に低い 	①啓発活動の内容について、工夫や手法の見直し、方法が効果的であるのか検証が必要。 ②従来の啓発事業よりもアウトリーチの強化が必要。 ・亀岡市の中の障害者の人数や年齢層、障害の種類割合が知りたいです。そうすれば、より障害者への配慮がしやすいと思います。	【課題】 啓発活動の手法が古い、SNSの活用等新たな周知方法が必要ではないか。 【今後の方向性】 ・啓発活動の手法について、様々な情報媒体を活用していくことを検討する。 ・障害者の相談窓口について、十分に周知できるよう進めていく。
2	具体的施策No101 亀岡市障害者福祉大会の開催 (障害福祉課)	非常に高い 	非常に低い 	非常に高い 	非常に低い 	①今の時代に見合った内容、方法を取り入れていく必要がある。 ②大会を開催することによって、実際に市民の方々に意識させることができているのか。 ・障害者と健常者がともに参加する運動会を行ってほしいです。優勝した障害者に何か「大使」を任命し、他の交流イベントでも活躍してほしいです。	【課題】 障害者福祉大会について、より多くの人に関心を持ってもらう必要がある。 【今後の方向性】 障害者の芸術作品について、本市の「霧の芸術祭」などで健常者と一緒になって作品を出展するなどを検討を行っていく。
3	具体的施策No107① 亀岡市障害者就労支援業務の発注 (障害福祉課)	非常に高い 	非常に低い 	非常に高い 	非常に低い 	①良い取り組みだと思う。今後は、企業の拡大を検討しても良いのではないかと。 ②高度で専門性のある仕事もしていたら、新たな分野を開拓したり、それを享受したりすると良いのではと思った。 ・一般企業に障害者の雇用を奨励する制度を作るのも良いと思います。日本理化学工業(全社員の内、障害者の割合が70%以上)事例等も紹介し、一般企業に呼びかけることも大事であると思います。	【課題】 ・発注について行政だけではなく、民間からも検討してはどうか。 ・進行管理調書の「成果指標」の設定の仕方に工夫が必要である。 【今後の方向性】 ・民間企業からの発注についても検討を行っていく。 ・ガレリアかめおかのカフェでの商品の取扱について、検討を行っていく。
4	具体的施策No107② 亀岡市障害者就労施設等からの物品等の調達推進 (障害福祉課)	非常に高い 	非常に低い 	非常に高い 	非常に低い 	①今後も事業拡大していくことを望む。 ②障害者の所得や賃金、幸福度を成果指標にすべきではないか。 -	【課題】 成果指標にある発注の予算500万円について、今後上がっていくのが望ましい。 【今後の方向性】 指標という意味では、今後上げていくことを検討する。
5	具体的施策No104① 障害者自立支援事業 居宅介護等提供 (障害福祉課)	非常に高い 	非常に低い 	非常に高い 	非常に低い 	・この支援事業にもう少し予算等を出してほしい。 -	【課題】 利用者の利用時間、利用人数が成果指標となっているが、質の部分についても考慮すべき。 【今後の方向性】 利用者に質・量ともに満足いただけるよう、適切に事業運営を行っていく。
6	具体的施策No105 障害者自立支援事業 共同生活援助提供 (障害福祉課)	非常に高い 	非常に低い 	非常に高い 	非常に低い 	・利用者の生活の質がどの程度向上したのか検証するべきである。 -	同上
7	具体的施策No106 就労移行支援・就労継続支援 (障害者自立支援給付事業) (障害福祉課)	非常に高い 	非常に低い 	非常に高い 	非常に低い 	・成果指標において、実績の数値が計画を大きく上回っているのは、計画の数値自体が低く設定されているからではないか。 ・障害者の就労区分でA,Bとありますが、亀岡市ホームページで詳細を記載してほしいです。	【今後の方向性】 A型の事業所、B型の事業所の方を別々に集めて意見交換会を行っていく。

No.	事業名	進行管理部会評価				理事者評価
		重要性 (平均)	手法の妥当性 (平均)	部会委員意見	市民意見	
8	具体的施策No102, 108 障害者生活支援委託事業 (障害福祉課)	非常に高い 	非常に高い 	・相談活動については、慎重に行う必要がある。	・障害者相談支援センター「お結び」の年間利用者が増えているのか、減っているのか気になります。	—
9	具体的施策No103① 4歳児健康観察事業の実施 (こども未来課)	非常に高い 	非常に高い 	①実際に、何人くらい支援が必要な児童が見つかったのかわかれば、事業の効果を検証できたと思う。 ②非常に重要施策であり、かつ、他市と比べても施設が充実している。今後、積極的に広報することで市民の満足度の向上に繋がると思う。	—	—
10	具体的施策No103② こども発達支援事業 (障害福祉課)	非常に高い 	非常に高い 	・重要な事業であるため、もっと市民の方に広く広報を行う必要がある。	—	—
11	具体的施策No104② 日中一時支援事業 (障害福祉課)	非常に高い 	非常に高い 	・本当に必要な方を拾えているのか検証が必要。	—	—
12	具体的施策No109 意思疎通支援事業 (障害福祉課)	非常に高い 	非常に高い 	—	—	【今後の方向性】 「亀岡市手話言語等コミュニケーション条例」について、成果が出るように取り組んでいく。
13	具体的施策No110 成年後見制度利用 (障害福祉課)	非常に高い 	非常に高い 	・大変難しい問題だが、方法等を含め今後も改善されることを望む。	—	—
14	具体的施策No111 亀岡市避難行動要支援者名簿等要配慮者への支援制度の運営 (障害福祉課)	非常に高い 	非常に高い 	①民間の警備会社等のサービスを受けられている方も多いと聞く。民間との協力、委託等も検討してはどうか。 ②携帯電話、スマートフォンの普及に合わせ、情報伝達手段の検討も必要ではないか。	・積極的に実施、運営されているのか気になります。	【今後の方向性】 災害時の課題について把握に努め、解決に向け取り組んでいく。
15	具体的施策No112 ガイドヘルパー派遣事業 (障害福祉課)	非常に高い 	非常に高い 	①ガイドヘルパーからの交通機関や各施設での対応状況を随時、まちづくりの施策に反映させていく必要がある。 ②他部局と共同でハンディキャップがあっても楽しく観光できる亀岡という新しい魅力を作り出すという計画に寄与する方向もあると感じた。	—	—

施策に対する市民意見	・障害者に対して行っている事業などについて、もっと市民に見える形で積極的に発信してほしいです。 ・子どもは未来の担い手です。各小、中、高校で障害者に対する理解促進の授業や支援の事業を紹介し、ボランティア活動を子供たちに参加してもらおうと思います。 「障害者は身近な存在だ」「自分は障害者を理解し、支援する責任がある」という考えを小さい頃から根付かせる事業、仕組みがあればと思います。
<施策>改善すべき点	「障害」という表記を行う際に「害」という表記については、ひらがなにするなど検討を行っていく必要があるのではないかと。
<施策>今後の方向性	他の事業と合同で行ったりする際に、名前についてネガティブな印象を受けないような表記にするよう努めていく。